

龍ヶ崎市の財政健全化の取り組み ～中期財政計画について～

本市では、財政の健全化を達成するため、平成25年度から平成28年度を計画期間とした「龍ヶ崎市中期財政計画」を策定し、財政力強化に取り組んでいます。ここでは、平成26年度決算による実績についてお知らせします。

平成26年度決算による計画第2年度目の実績

計画第2年度（平成26年度決算）では、中期財政計画作成時の財政収支見通し（平成25年10月現在）と比較して、歳入の増が14億8,000万円、歳出の増が2億3,700万円となり、効果額として、合計12億4,300万円ほどの財源を確保することができました。これは、歳入面での地方税の増収や収支改善傾向に伴う繰越金の増額などによる歳入の増が、歳出面での増額を上回ったことによります。この財源確保により、財政調整基金に6億円を積み立てることができました（表①）。地方債、債務負担行為および一般基金残高の推計との比較は（表②）のとおりです。また、中期財政計画に掲げた財政運営の目標に対する平成26年度決算による実績は、（表③）のとおりとなりました。

（表①） 推計と実績額の比較

（単位：百万円）

歳入項目	H26推計	H26実績	増減額	歳出項目	H26推計	H26実績	増減額
地方税	9,986	10,197	211	人件費	4,056	4,061	5
地方譲与税等	1,268	1,312	44	物件費	3,203	3,039	△164
地方特例交付金	35	45	10	維持補修費	167	121	△46
地方交付税*1	3,447	4,323	876	扶助費	5,256	5,637	381
分担金及び負担金	278	279	1	補助費等	2,854	2,905	51
使用料	367	311	△56	普通建設事業費	896	1,520	624
手数料	43	44	1	公債費	3,351	2,977	△374
国庫支出金	2,802	3,270	468	積立金	10	838	828
都道府県支出金	1,489	1,603	114	投資及び出資金	4	3	△1
繰越金	659	1,322	663	貸付金	35	12	△23
諸収入	726	741	15	繰出金	2,630	2,185	△445
地方債	1,887	1,805	△82	財政調整基金積立※2		△600	△600
その他	15	53	38	歳出合計	22,462	22,699	237
震災復興特別交付税※1		△821	△821	収支差引	542	1,785	1,243
歳入合計	23,004	24,484	1,480				

（注）項目別に百万円単位で四捨五入しており、合計欄の数値と合わない場合があります。

※1 歳入項目のうち、推計時点で見込んでいない、龍ヶ崎地方塵芥処理組合大規模改修工事に対する負担金が震災復興特別交付税の対象となり、大幅な増額決算となっていますが、次年度に繰り越して事業に充当する財源であることから、純粋な一般財源の増額とは言えないため、歳入から減額しています。

龍ヶ崎市の財政健全化の取り組み ～中期財政計画について～

※2 歳出項目のうち、「財政調整基金積立」は、積立金に含まれていますが、収支改善に伴う任意の積み立てであり、収支改善額の一部であることから、歳出から減額しています。

(表②) 地方債、債務負担行為および一般基金残高 (単位：百万円)

項目	H26 推計	H26 実績	増減額
地方債残高	25,333	25,298	△35
債務負担行為残高	2,850	2,850	0
一般基金残高	5,090	6,103	1,013

(表③) 目標と実績

項目	指標	目標値	H26 実績※
財政収支の改善	基礎的財政収支	黒字	3,053 百万円
柔軟な財政構造への転換	経常収支比率	90%以下	90.4%
	積立金残高比率	35%以上	40.6%
将来負担額の削減	実質債務残高比率	180%以下	219.2%
	社会資本形成の将来世代負担比率	30%以下	29.8%

※「H26 実績」は速報値であり、変更が生じることがあります。

中期財政計画第2年度目は、第1年度目と同様に、推計時に比べ良好な結果を達成することができました。本市の決算における収支状況は、年々改善傾向にありますが、依然として目標に掲げた財政指標の値を全て達成することはできていません。今後とも職員一丸となって「龍ヶ崎市財政運営の基本指針等に関する条例」の趣旨に則り、財政健全化の取り組みを鋭意推進してまいります。